

開講日	2016年秋期 木曜日 18:30-20:00	講義場所	病院西棟 臨床シミュレーションセンター	定員	30名程度
コースディレクター (ツアーコンダクター)	名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 副センター長 尾崎 康彦				

科目概要 および 期待される 成果	【概要】分娩は“十人十色”ですが、共通する願いは一つ。それは“安全なお産”です。少子化の進む日本でもハイリスク分娩は確実に増加しています。またひとつひとつの妊娠や分娩に関わる医療も、より濃厚なものになってきています。世界に誇る高い日本の周産期医療レベルを維持するため分娩に携わる医師、助産師、看護師、救命救急士や薬剤師らがよりハイレベルの知識と技術を身につけ“チーム医療”を構築することが重要です。今回初めてツアーに参加される方や更なる“極み”や“深み”を追求したい“常”に突き進む！“リピーターの方々にもきっと満足していただけますよう、今年度は”ここでしか言えない、後世に伝えたい症例(本当にあった恐いお話)”を随所に織り込みながらストーリーを展開させます。日常の周産期現場のライブ感溢れる「Birth Tour 2016 - 安全なお産をめぐる冒険-」へようこそ。物語を完成させるのは貴方です！今年もスタッフ一同皆様のご参加をお待ちしております。 【期待される成果】日本は依然として深刻な産婦人科医師や助産師などの産科プロバイダー不足の状態です。30歳代までの産婦人科医師の約70%が女性医師であり、出産や育児によって休業した医師や助産師の現場復帰をサポートすることが今後の日本の周産期医療を支えるために重要です。最新の周産期医療を学び、自信を持って即戦力としての現場復帰を支援することを目標とします。また、助産師や看護師が超音波検査や分娩監視装置を学ぶことで不足する産科医と協力しサポートし合うことができます。院内助産所(バースセンター)の開設を促進したり、さらに初期研修以降産科を学ぶ機会が少なかった医師や救急救命士が妊婦を診察するケースにおいて役立つ知識や技術を習得することができます。周産期医療従事者の“サロン”的な場を提供します。このツアーを切り口に、さらなる周産期教育のコミュニティが“時空を越えて”形成されています。
目標とする 資格	将来NCPR(新生児蘇生法:日本周産期・新生児医学会)やBLSO(Basic)・ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics) Japanなどの講習会を受講し資格の取得を目指す方に役立つ内容を盛り込んでいます。ツアープラン、オプションツアーやバースプランは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。尚、出発時間は厳守です。

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
L-1	1	Birth Tour - DEPARTURE - “Team STEPPS”始動！	“おめでたですよ！”の歓喜の瞬間。喜びと不安の中で、未知なる冒険の始まりです。“安全なお産”を目指して、我々も十月十日の旅の準備をしましょう。頼れる伴走者として。そしてキーワードは「チームステップス」。これが流行りのステップです。さあ医療チームとしての共通言語、メンタルモデルを共有しましょう！	9月1日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 助産師 太田優美 竹田有希 名古屋市立大学病院 8階北病棟
L-2	2	妊婦健診 Up to Date “今どきの妊健って何？”	産婦人科診療ガイドライン(産科編)が2014年に改訂されました。最新の妊婦健診に乗り遅れないようにしましょう。偶然全てに関与しています。現在の日本での周産期シミュレーションプログラムの最新情報も紹介いたします。内緒で2017年版の情報も、こっそり漏らします。	9月8日	副センター長 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
L-3	3	赤ちゃんが見える “超音波診断法最新情報”	1980年代半ば以降、超音波断層法によりブラックボックスに光が射し込みました。妊娠初期から分娩まで、妊婦健診に必要な超音波検査法について紹介します。“こんなことまで見えるんだ！”って話、聴きたい？	9月15日	非常勤医師 熊谷 恭子(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
S-1	4	超音波断層検査法 “レッツ・ハンズオン！”	シミュレーターを用いて超音波検査法の理解を深めます。実際に“出来る！”を目標にしましょう。今年も「子供の使いじゃあないんだからさあ！」というヤル気の声に応えます。本物の超音波装置を用意します。基礎力をこえて一気に先のレベルへ進めましょう。もう貴方は明日からの助産師外来が待ちきれません。	9月29日	副センター長 片野 衣江(実務家教員) 名古屋市立大学病院 臨床シミュレーションセンター 副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター 助産師 若林加菜子 藤田祐子 稲垣水宝 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-4	5	妊婦さん・授乳婦さんの 正しいお薬の使い方 “プロからの伝言”	薬剤は胎盤を通過して胎児に移行します。おっぱいに出てくるお薬もあります。大切な赤ちゃんを守る為に、エビデンスに基づいた薬の正しい知識を学びましょう。専門家のお話ですから妥協は無し。「XXXセンターのホームページを見て下さい。」などと、もうごかしは出来ません。	10月6日	薬剤師 朝岡 みなみ 名古屋市立大学病院 薬剤部
L-5	6	陣痛の魔術師 “切迫早産・陣痛誘発最前線”	目的地到着予定時刻は37週0日から41週6日までの5週間です。早くても遅くともそれはハイリスクです。その為に陣痛を調整するナビゲーションを搭載します。システムは常にバージョンアップされています。世界中の最新の方法を紹介し、マックスにはMRさんは絶対入室禁止です。“今知るとかかないとヤバイ、◎の”話”って知ってる？	10月13日	副センター長 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
S-2	7	“いい感じ(well-being)”を 目指して:胎児・胎盤機能検査	胎児の“元氣”を把握するための検査方法を紹介します。特に最近クライテリアがバージョンアップされ、にわかに議論の活発な胎児心拍数モニタリング法を先取りします。胎児機能検査は超音波と分娩監視装置だけではなく、温故知新。懐かしい方法も再認識します。	10月20日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
L-6	8	ダブルフューチャープログラム 1 ① 最強の妊婦ケアとは？ ② “黙る子も啼く”新生児蘇生法	①「いざという時に、実際に頼りになるのは助産師さん・看護師さんですよね。」と、賢い妊婦さんは既に気づいています。“脚”から“産声”までをサポートする、不妊症看護認定看護師というキャリアを紹介します。 ②2015年に改訂された最新の新生児蘇生法も学びましょう。	10月27日	①助産師 若林加菜子 名古屋市立大学病院 8北病棟 ②副センター長 加藤 文典(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター(NICU・GCU)
S-3	9	ダブルフューチャープログラム 2 ① “妊婦さんに優しい世界” を目指して！ ② “グレードA”導入後の功績:超緊急帝王切開に挑む！	①今年もスペシャルゲストをお迎えします。TVでも紹介されています。小坂先生の“MommyTummy”の世界へようこそ！ 今、敢えてここで胎動をサイエンスしましょう。②真の緊急帝王切開術にいかにか立ち向かうのか。そこにあるべき“クレド(共通理念)”とは何か。当院での導入に至る、長く曲がりくねった経緯と現在の取り組みを紹介します。	11月10日	①准教授 小坂 崇之 “工学博士” 神奈川工科大学 ②病院助教 松川 泰(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
S-4	10	新生児蘇生法 “シミュレーション編”	講義で学んだ最新の“見受け”をNCPRマスターとスーパー助産師が優しく手ほどきします。新生児蘇生法インストラクターが正しい蘇生法を指導します。いまだに“頭が出たらすぐ鼻から”吸っていませんか？逆さずりは新生児虐待です。	11月17日	副センター長 加藤 文典(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター(NICU・GCU) 助産師 太田優美 岡崎智子 石川美江 田中幸子 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-7	11	異常分娩が“また”来た！ “正常分娩からの逸脱”	“1リットルの涙”を知っていても“500mlの分娩時出血”はほとんど知られていません。“お産の安全神話”はこのように時に音も立てずに崩壊します。血圧が上がり、血が固まりそして固まらない！異常分娩のサインを見落とさないように。あってはならないその時に備えましょう。	11月24日	病院助教 松本 洋介(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
L-8・D-1	12	苦いカルテ “後生に伝える症例” (症例検討・ディベート)	命を預かる者として「善戦した。しかし全滅した。」などとは決して許される事ではありません。何故そうだったのか？どこに“ポイント・オブ・リターン”があったのか？再び遭遇した時にどう対処するのか？胸にしまったカルテの封印を敢えて解き、黙ってあの世に持っては行けない“REAL”な思いを伝えます。昨年度好評のプログラムの続編です。	12月1日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
S-5	13	異常分娩なう “骨盤位分娩・吸引鉗子分娩編”	骨盤位分娩介助術、鉗子・吸引分娩術をシミュレーターを用いて学びます。急変に対応し緊急帝王切開術への判断力も養います。レジェンドのディブな“匠の技”に遭遇できるかも知れません。もしかして「自分には関係のないことだ。」なんて思ってるんじゃないの？	12月8日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター
S-6	14	CSC(臨床シミュレーション センター)スタンブラリー	名古屋市立大学の臨床シミュレーションセンターは世界最高クラスのシミュレーターを配って、2011年春にオープンしました。常にバージョンアップし進んでいる、最新の周産期・新生児シミュレーターを独り占めすれば、学んだスキルは血となり肉となってしまう。	12月15日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院分娩成育先端医療センター 医師 未定 名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 助産師 太田優美 加藤真衣 村山佳織 名古屋市立大学病院 8北病棟
L-9	15	Birth Tour - ARRIVAL - “誕生 Live 2016”	“オベ出し”、“見受け”や“お迎え”で今まで見てきたことの出来なかった帝王切開を動画で供覧し、術中のチェックポイントを解説します。意外に知られていない苦労や工夫を垣間見られます。貴方は既にハイリスク分娩に對して“安全なお産”をサポートできています。Birth Tourを振り返りながら、誕生の喜びをかみしめましょう。 “新たな旅”に向かって！	12月22日	副センター長 尾崎 康彦(実務家教員) 名古屋市立大学病院 分べん成育先端医療センター